

# ICHIKEN BUSINESS REPORT

2022 | 通期 2021.4.1 ▶ 2022.3.31

For Your Living Space  
Since 1930

HOTEL THE LEBEN OSAKA (大阪)



イオン島原ショッピングセンター(長崎)



ポルシェセンター鹿児島



クリアホームズ宮の沢ブルーム(北海道)



リアンレーヴ中野坂上(東京)



大虎運輸仙台支店(宮城)



キング観光サウザンド名古屋駅柳橋店(愛知)



人と未来に寄り添う「暮らし空間」を。

創業100周年に向かって

## 人と未来に寄り添う「暮らし空間」を。



# ICHIKEN

ごあいさつ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2021年4月1日から2022年3月31日までの第96期の事業概況等について、ご報告申し上げます。

2022年6月

代表取締役社長 長谷川 博之

### 事業概況について

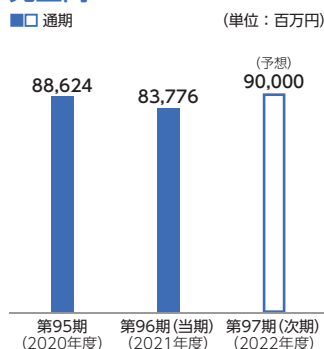
当期の当社を取り巻く社会環境は、新型コロナウイルス感染症の流行が依然として予断を許さない状況が続きましたが、それぞれの日常生活において新しいライフスタイルを実践し、Withコロナ時代として、日常を取り戻し始めています。こうした状況のもと、当社も感染症防止対策を徹底しながら、社会情勢に応じた戦略を立て事業活動を行ってまいりましたが、中期経営計画2年目となる当期業績は、売上高83,776百万円、当期純利益2,985百万円と減収減益となりました。受注につきましては、競争の激化や労務費、資材価格の上昇等もあり、業界を取り巻く経営環境は決して楽観視できる状況ではありませんが、次期繰越工事高は840億円を超え、先行きの見通しには一定の目処が立ち始めております。

さて今般、新たな成長基盤の構築のため、ベトナムに現地法人を設立いたしました。2018年よりベトナムでの事業展開に向けた調査を行ってまいりましたが、当面は経済成長が続き、個人所得も高まる予測から、身近な“暮らし”を豊かにする多様な施設の建設需要が増加していくものと思われ、当社の建設事業に係わるノウハウを活かし、

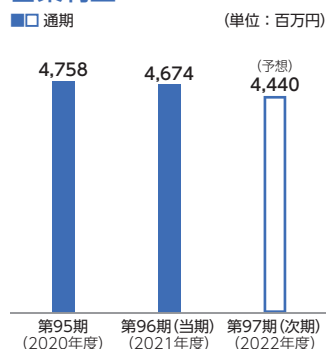
ベトナムにおける建設需要に参画したいと考えております。また、日本国内では労働人口が減少していく中、ベトナムは年齢層が若く実直な国民性を持つ人材の確保先としても有望な市場であると考えており、既に当社の設計部ではベトナム国籍の社員が活躍しておりますが、今後、ベトナムでのBIMオペレーターを育成するため、日本での教育訓練計画も検討してまいります。

次期は3カ年の中期経営計画最後の1年となります。コロナ禍の影響に加え、昨今のウクライナ情勢の変化による影響もあり、原油価格が昨年にも増して高騰し、エネルギーコストや原材料費の上昇は、長期化することも予測されますが、当社は目標の売上高900億円台への回復と、売上総利益率8%以上を確保し、事業基盤の安定に向けて次の中期経営計画に備えてまいります。そして、持続可能な社会の実現に向け策定した「ESGマテリアリティ」の対応を進め、社会課題の解決を意識した事業を推進し、SDGsを意識したESG(環境・社会・企業統治)経営を実行することで、企業価値向上につなげてまいります。

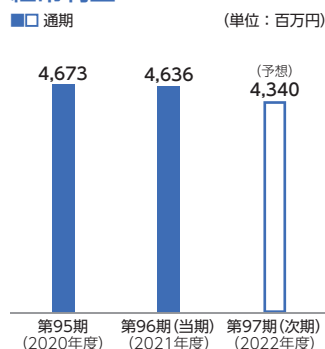
#### 売上高



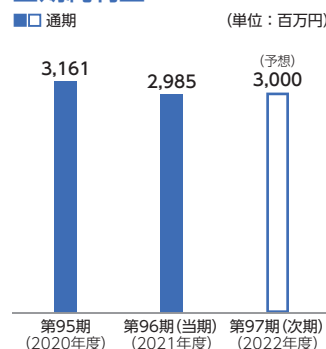
#### 営業利益



#### 経常利益



#### 当期純利益



# ICHIKEN FOCUS

イチケンの  
目指す姿

当社は創業100周年を迎える「2030年の目標とする企業像」に向けて、中期経営計画(2020～2022年度)を推進してきました。  
最終年度の経営目標の達成に向け、ESG経営を推進していきます。

## 「商業建築のイチケン」の認知度UP

### 中期経営計画 2020～2022年度

基盤確立

(次期中期経営計画)  
2023～2025年度

安定・充実

2026年度～

成長・拡大

2030年度

企業価値向上

創業100周年

グループ売上高合計  
1,000億円超へ

当社の  
Purpose

バーパス:存在意義

人々の日々の「暮らし」に必要な多様な施設を、  
より豊かで快適かつサステイナブルな  
建造物としていくために、  
商業施設を中核とした建設事業を通じて  
社会に貢献していくこと

人と未来に寄り添う  
「暮らし空間」を。



●投資総額300億円(2022年度～2030年度)

- 不動産事業 100億円
- 成長投資 100億円
- 海外事業 30億円
- 人材開発 40億円
- IT・デジタル 30億円

### 2030年の 目標とする企業像

安定した成長をするとともに  
社会の持続的発展に貢献する企業

### 中核となる建設事業での基本戦略は「差別化・優位性の確立」

施策	2020年度	2021年度	2022年度
技術提案力の強化	BIM(設計・施工)導入促進 工法研究や特許等、産学連携での取り組み		積算BIM着手
建設事業は採算性と生産性を重視した取り組みを強化	商業施設を中核とした事業構成を継続 リニューアル需要への対応 生産性向上施策の推進(DXに先立つデジタル化の促進)		物流施設需要の増加に対応
不動産事業の拡大	新規収益物件の取得検討 PFI・PPP等の情報収集と取り組み推進		不動産を関連付けた営業強化
新規事業への取り組み～新たな成長基盤を構築～	ベトナム市場の調査・研究 国内事業の業務拡大(M&Aの利用等)		ベトナム現地法人の設立・事業活動を本格化
マネジメント力の向上	企業価値向上施策と働き方改革の推進 SDGsの啓発・教育、ESG経営の推進		ESGマテリアリティの公表・推進

### 中期経営計画の重点施策トピックス

- 技術提案力の強化 → 産学連携による技術開発「一柱一杭工法」性能証明取得
- ESGへの取り組みを強化 → ZEB導入計画スタート～ZEB実績へ/作業所におけるCO<sub>2</sub>削減→再生可能エネルギー電力導入
- 新規事業への取り組み → ベトナム現地法人「ICHIKEN Vietnam Construction Co.,Ltd.」の設立
- 経営の透明性の向上 → ガバナンス強化/監査等委員会設置会社への移行に伴う取締役(監査等委員)選任

### 数値実績及び目標数値

	2021年度実績	2022年度数値目標	2030年度まで
売上高	837億円	900億円	1,000億円
営業利益	46.7億円	44.4億円	50億円
総資産	576億円	600億円前後	900億円
純資産	267億円	290億円前後	490億円
D/Eレシオ	0.22	0.25前後	0.3程度
自己資本比率	46.5%	48%前後	50%以上
ROE	11.6%	10%以上	8～10%
配当性向	24.3%	24.2%	純資産300億円超で再検討

### イチケンESGマテリアリティ

#### E(環境)

- 気候変動リスクへの取り組み
- 循環型社会の構築
- 生物多様性の保全

#### S(社会)

- 働きがい向上(ワーク・ライフ・バランス)
- ダイバーシティの推進
- 業務効率化の促進
- パートナーシップの醸成
- 事業継続力の強化

#### G(企業統治)

- コーポレートガバナンスの強化
- ステークホルダーとの連携

詳細はHPをご覧ください。

[https://www.ichiken.co.jp/file/pdf/esg\\_211224001.pdf](https://www.ichiken.co.jp/file/pdf/esg_211224001.pdf)



## 🔍 イチケンの現場力を見る

### 芝五丁目複合施設新築工事「札の辻スクエア」

2022年4月1日、札の辻スクエア(芝五丁目複合施設)が東京都港区芝五丁目にオープンしました。札の辻スクエアは、区の「産業」と「学び」を支える新たな拠点となる施設で、高層階に港区立産業振興センターの他、中層階に港区立三田図書館、低層階に民間連携床等からなり、多くの人に親しまれることが期待される複合施設です。今回は大型公共施設建築における取り組みをご紹介します。

#### Answer 私がお答えします

##### ● 今回の現場のポイント

敷地が札の辻交差点に接しており、平日は交通量が多く、搬入ゲートが一か所しか設けられない状況で、日々の搬出入車両による事故防止に細心の注意を払いました。

今回の柱梁の構造はPCa<sup>\*1</sup>で、各部材は大きく重量があり、揚重機計画が重要なポイントとなり何度も再考しました。仮設部材やPC<sup>\*2</sup>鋼棒等の仕込み取付は揚重機が稼働できる建物内でしか作業ができず、搬入車両を調整しつつ行いました。また、敷地に余裕がなく、複合梁(PCa+鉄骨長さ18.6m、重量28トン)を組み立てるスペースも唯一工程を調整できる歩行者専用デッキの設置場所を利用するなど、スムーズな作業環境を整える検討が責務でした。



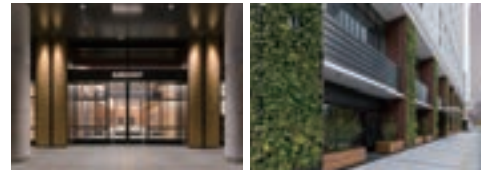
東京支店 / 建設一部  
金子 弘行

##### ● 所長にとっての現場の強みとは

設計図書を熟読し、お客さまの要望事項を聞き取り、設計監理者さまや協力会社の皆さまとの協議を重ね、構造的、意匠的にも納得できる形で適合させ、使用勝手を考えた提案ができることかと思えます。今回は施工難易度が高い建物で、納まり等の決定には多方面から試行錯誤を重ねましたが、人員面での支店のバックアップと一栄会協力施工業者さまの「やり遂げる頑張り力」のおかげによるものと考えます。



\*1 PCa(プレキャスト コンクリート)：あらかじめ工場で制作したコンクリート部材で、現場で型枠を組み施工した場合より高品質・高耐久です。工場部材を制作するため、現場での作業は短期間となり周辺の環境にやさしい工法です。  
\*2 PC(プレストレスト コンクリート)：PC鋼材を緊張し、圧縮力を加えたコンクリートで、PCの技術を用いることによって、コンクリートの最大の弱点(圧縮には強いが引張には弱い。)を克服することができます。橋梁や高速道路など高い安全性が求められる公共構造物で使われています。



#### 物件概要

工事名	芝五丁目複合施設新築工事
施設名	札の辻スクエア
工期	2018年6月23日～2021年11月26日
開設	2022年4月1日
工事場所	東京都港区芝五丁目36番4号
構造	RC、S、PC造/地下1階、地上12階建 (高さ58m/最高67.03m)
用途	事務所、集会所、図書館、物品販売業を営む店舗、飲食店
駐車台数	52台
敷地面積	2,291.85㎡
建築面積	1,878.62㎡
延床面積	18,333.57㎡
発注者	港区役所
設計	株式会社アール・アイ・エー
施工	イチケン・徳倉・田中建設共同 企業体(JV)
イチケン支店/部署	東京支店 建設一部
作業所長	金子 弘行
JV請負総額	8,803百万円(税込)

## ICHIKEN TOPICS 全国の新築工事作業所で使用する電力に再生可能エネルギー電力を導入

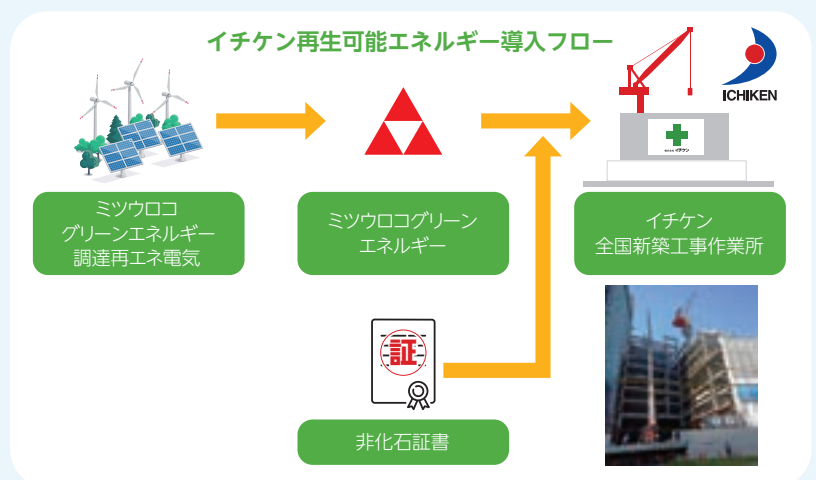
当社は脱炭素社会の構築に向けた取り組みの一環として、本年4月1日より、当社が施工する新築工事の作業所で使用する電力をミツウロコグリーンエネルギー株式会社さまが供給する「ミツウロコグリーンプラン」を導入し、再生可能エネルギー由来100%の電源とすることにいたしました。

当社は今後も脱炭素社会の構築に向けて、CO<sub>2</sub>の排出量削減を進めてまいります。

#### ■再生可能エネルギーの定義

再生可能エネルギーとは「太陽光、風力、その他非化石エネルギー源のうち、エネルギー源として永続的に利用できると認められるもの」とされています。

ミツウロコグリーンエネルギー株式会社  
<https://www.mitsuurokogreenenergy.com/>



# 会社情報

## 会社概要

(2022年3月31日現在)

商号	株式会社イチケン
創業	1930年6月
資本金	43億2,964万4,860円
株式市場	東京証券取引所 プライム市場
決算期	3月(年1回)
営業種目	総合建設業、貸ビル賃貸業、住宅・商業施設ディベロップ パー事業、複合商業施設企画・設計・施工・監理、専門店 舗企画・設計・施工・監理
従業員数	645名
本社	東京都港区芝浦一丁目1番1号(浜松町ビルディング6階)

## 事業所一覧

本社・東京支店	仙台営業所	赤とんぼ広場 SC
関西支店	名古屋営業所	海外子会社(ベトナム・ハノイ)
九州支店	広島営業所	ICHIKEN Vietnam
札幌支店	沖縄営業所	Construction Co.,Ltd.

## 役員

(2022年6月28日現在)

代表取締役社長	長谷川 博之	社長執行役員	長谷川 博之
取締役	湯ノ口 智治	常務執行役員	湯ノ口 智治
取締役	磯野 慶治	常務執行役員	磯野 慶治
取締役	小谷 実弦	常務執行役員	政清 弘晃
社外取締役	武内 秀明	執行役員	小谷 実弦
社外取締役	伊知地 俊人	執行役員	田中 実
社外取締役	久保田 裕丈	執行役員	濱野 明
取締役(監査等委員)	湯浅 史朗	執行役員	豊島 昭義
社外取締役(監査等委員)	初瀬 貴	執行役員	奥田 育久
社外取締役(監査等委員)	井上 明子	執行役員	中村 晃
		執行役員	明石 寛
		執行役員	前田 眞吾

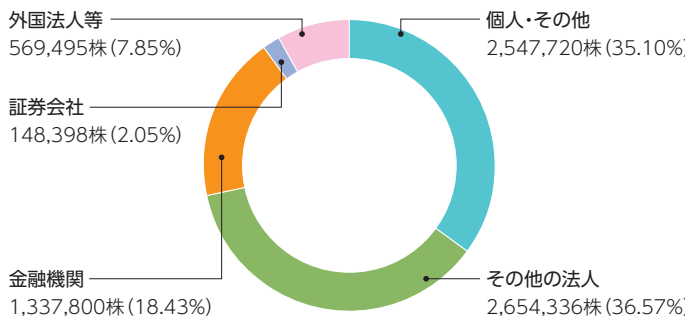
## 株式の状況

(2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	22,240,000 株
発行済株式の総数 (自己株式 24,651 株を含む)	7,282,400 株
株主数	4,540 名

## 所有者別株式分布の状況

(2022年3月31日現在)



## 大株主

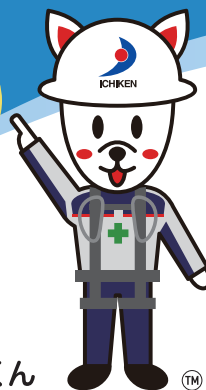
(2022年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社マルハン	2,342,800	32.27
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	578,300	7.96
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	339,500	4.67
全国一栄会持株会	210,700	2.90
特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	199,200	2.74
BBH LUX/DAIWA SBI LUX FUNDS SICAV - DSBI JAPAN EQUITY SMALL CAP ABSOLUTE VALUE	150,000	2.06
原 久美	98,400	1.35
竹内 理人	84,500	1.16
住友不動産株式会社	78,000	1.07
堂下 裕章	70,000	0.96

- (注) 1. 持株数上位10名の株主さまについて記載しております。  
2. 持株比率は、各株主の持株数の自己株式を除く発行済株式の総数に対する比率を記載しており、パーセントの数値は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。  
3. 全国一栄会持株会は、当社の取引先企業で構成されている持株会であります。

当社の  
会社案内動画が  
できました！

イチケンのこれまでの歩みや、  
事業などのさまざまな動画を  
ご覧いただけます



動画でわかる！

# イチケン



▶ YouTube

「イチケン【公式】YouTube チャンネル」  
チャンネル登録をお願いします。

宣伝部長  
イチ犬くん